

『領土と憲法』 大阪決起集会

ゲスト講師 沖縄県石垣市議会議員 仲間 均



昭和二十四年生まれ。東京文化学苑卒業。沖縄剛柔流空手道協会七段。平成六年に沖縄県石垣市議会議員選挙で初当選。平成七年に西村眞悟代議士(当時)とともに尖閣諸島魚釣島へ上陸し、平成十六年三月の定例議会に「尖閣諸島への不法入国再発防止と警備強化を求める決議案」を提出し可決させる。平成十七年四月二十三日早朝、尖閣諸島の行政調査を行うべく出港した際、石垣海上保安部に船舶安全法と軽犯罪法違反容疑で出港を不当に差し止められた。二期目となる平成十年の市議会議員選挙で上位当選し、現在も精力的に議会活動を行っている。

ゲスト講師 國體護持塾塾長 南出喜久治



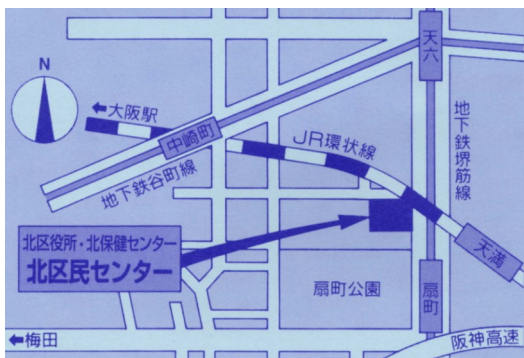
昭和二十五年京都市生まれ。京都市堀川高校卒業。弁護士。税理士。憲法学会会員。独自の研究により新たな占領憲法無効論を完成させ、平成四年五月に、今上陛下に『占領憲法無効宣言』を諫疏する天皇請願を行う。著書には『日本国家構造論—自立再生への道』(政界出版社)、『燎原に火を灯せ』(共著、日本出版放送企画)、『現行憲法無効宣言』(萬葉社)、『日本国憲法無効宣言』(渡部昇一氏との共著、ビジネス社)等。主著『國體護持(こくたいごじ)』を、インターネットホームページ(<http://aishitemasu.com/>)で公開中。

講師 真・保守市民の会代表 遠藤健太郎よりご挨拶



台湾の林志昇氏は、中華民国・国民党が台湾を領土とする条約がないなどを理由に、台湾の帰属未確定闘争を始めました。しかし、日本政府はいわゆる北方領土の帰属確定に向けた行動を起こしません。まるで解決しないかのような問題の創出は日露対立を煽り、韓国が不法占拠を続ける島根県隠岐郡竹島や、中共に狙われる沖縄県石垣市尖閣諸島から日本人を遠ざけようとさえします。領土問題とは私たちの暮らしから遠いことではなく、漁場確保など食卓に直結する問題でもあると知って下さい。

全編パネルディスカッション方式、参加者との質疑応答などを予定しております。



日時 平成二十一年十二月一日(火曜日)

開場 午後五時三十分

開演 午後六時～午後九時

場所 大阪市北区民センター 一階 第二会議室

〒530-8401 大阪府大阪市北区扇町2-1-27

場所のお問い合わせは 06-6315-1500 まで

JR環状線「天満」駅、市営地下鉄堺筋線「扇町」駅から徒歩約3分

参加費 無料

(お申込方法: 下記メールアドレスへ、お名前、人数、メールアドレスなどのご連絡先を明記の上、お申込み下さい。)

真 保守市民の会

webmaster@shinhoshu.com
<http://www.shinhoshu.com/>

